

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告 ニュース 第83号

区民の立場で活発な予算委員会に

新年度予算のチェック、区民要求届ける 議会の役割の発揮のしどころです！



本会議場での一般質問は補選後も
含め3回目。やっと再質問時に頭
真っ白にならないですみました。
が、時間制限がギリギリで冷や汗。

3月6日(金)から、いよいよ予算審議がはじまります。品川区の溜込み基金は600億円超。新年度予算を区民の暮らし・福祉に役立つものにただし、区民要求を反映させるのが議会の役割です。

求められる議会の役割

一般質問、委員会質疑も終り、いよいよ予算委員会が始まります。区長部局側から提出される来年度予算案には、区民へ影響を及ぼす内容が多々含まれており、区民の代表である議会が、しっかりとチェックしていくことが求められています。問題点をいくつか紹介します。

無駄遣い、その他

税金の使い道として疑問符のつく支出もあります。

【オリンピックムーブメント事業に1000万円】

東京都のオリンピック招致経費は55億円から150億円と膨張。各自治体には気運を高める活動へと1000万円ずつ配られています。今年も配られました。

値上げのオンパレード

様々な負担増が含まれます。

【国保料値上げ】

収入3000万の方で年金暮らしの方は年間6千円、現役世代は8千もの値上げ。払いたくても払えない人が増えるのは必至。国民皆保険の体をなさない制度へつな갑니다。

【地域食事サービス値上げ】

独居老人に学校給食やお弁当を配食するサービス。昼が290→350円、夜が400→450円の値上げ。負担増の続く高齢者には痛手です。

【自転車駐輪場有料化の拡大】

戸越公園・下神明駅の駐輪場の有料化に加え、他駐輪場のような定期契約は無し。台数も縮小です。

【巨大再開発に72億円】
今年も高層・高級マンション建設の大型再開発に72億円が補助金として投入されます。

【八潮北野球場の人工芝化・多目的広場化の影響】
従来の野球場を人工芝化し、外野にサッカーのラインも引きます。狭い枠を多種目で争うのではなく、グラウンドやサッカー場そのものを増やすことが求められます。

【定額給付金・事務手続きだけで2億円】*補正予算
区でも52億円の給付金を配るために2億900万円の事務経費がかかります。

ほかに、
【介護保険金持ち優遇の改定】
【勝島に巨大ホームセンター建設】

予算委員会は要求実現の場でもありません。皆様の意見・要求をお寄せ下さい。



漫画：安藤たい作

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。

お知らせ

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作 ニュース 裏面

3月の

無料
なんでも
法律相談会

3月24日(火)

夜7:00~9:00

安藤たい作西品川事務所
(品川区西品川3-16-3)

TEL:03-3491-3230

大崎駅より徒歩8分・

百反坂沿い

①弁護士さんと一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

②当日直接お越しいただいても結構ですが、お待ち頂くこともあります。事前に電話を入れた上、ご参加いただけると確実です。

(平日日中:5742-6818)

(土日は:3491-3230)

安藤たい作一般質問要旨 *答弁や詳細は次号でお伝えします

【派遣】 【生活保護】 【学校統廃合】

子どもの成長より財政効率優先の学校統廃合計画はやめよ
学事制度審議会が学校統廃合の答申を出した。区教委は答申に基づき、計画を具体化する。財政効率を最優先に、「将来予測」で、しかも40人クラスを前提に学校を統廃合する計画だ。子どもは現にあり、近年は就学児童も増えている。通学上の安全問題や教育環境の悪化、加えて、地域コミュニティーの衰退の面から見ても問題であり、中止を求める。

生活保護申請の丁寧な窓口対応と、周知の徹底を
派遣切り・期間工切りなどによって仕事と住所を失った方への生活支援策の強化を求める。都福祉局通達に基づく丁寧な窓口対応。生活保護のしおりの改善や窓口での配布など生活保護の周知や相談、区独自策の実施などを求める。

品川区は脱法的手法の「派遣」をやめ、直接雇用を原則に
使い捨て労働を拡げてきた政治、大企業の責任は重大。品川区も「行革」の名で不安定雇用を拡大してきた。保育園オアシスルームで行われる派遣労働での、臨時的・一時的な事業に限定される派遣をクーリング期間を用いて、3年以上にわたって継続する脱法的手法はやめるべき。直接雇用とすることを求める。

広がる派遣切り、期間工切り。雇用とくらしを守るため労働者派遣法の抜本改正を
年度末までに仕事を失う非正規雇用者は全国40万人。仕事と住居を同時に失う労働者が激増。こうした事態への認識と原因について、区長の見解を問う。二度とこうした事態を繰り返さないための労働者派遣法を抜本改正することを国に働きかけることを求める。

安藤たい作一般質問品川ケーブルTVでも放映されます

3/8(日) 15:00~15:45

*質問のビデオテープ(VHS)の貸し出しもしています。

ご希望の方は、議会事務局へお電話でご予約ください。

【お問い合わせ】 品川区議会事務局 電話:03-5742-6810

来年の平成22年度3月末まで 区で中小企業・小規模企業向け 緊急融資など緊急融資のあっ旋 を行っています

【利子】3年間無利子

【融資限度額】1250~2500万円

【信用保証料】2/3を区が補助

【返済期間】据置期間6ヶ月を含む5~7年

【借り換え】可能。要相談

詳しくは、ご相談下さい。

【産業振興課経営相談係】5498-6334

【共産党区議団】5742-6818】